



はじめに

対象読者

このマニュアルは、Catalyst 2975 スイッチ（以降スイッチと記載）を管理するネットワークの専門家を対象としています。Cisco IOS ソフトウェアの使用経験があり、イーサネットおよび LAN の概念や専門用語を十分理解していることが前提です。

目的

このマニュアルでは、スイッチ上で Cisco IOS ソフトウェア機能を設定するために必要な情報について説明します。Catalyst 2975 ソフトウェアは、Access Control List (ACL; アクセス制御リスト)、Quality of Service (QoS; サービス品質) 機能など、エンタープライズクラスのインテリジェント サービスを提供します。

このマニュアルでは、スイッチで使用するために作成または変更したコマンドの使用手順を扱っていません。これらのコマンドの詳細は扱いません。これらのコマンドの詳細については、このリリースに対応する『*Catalyst 2975 Switch Command Reference*』を参照してください。Cisco IOS リリース 12.2 の標準コマンドについては、Cisco.com のホームページ ([Documentation] > [Cisco IOS Software]) にアクセスし、Cisco IOS のマニュアルセットを参照してください。

このマニュアルには、スイッチの管理に使用する組み込みのデバイス マネージャ、または Cisco Network Assistant (以降、*Network Assistant*) の GUI (グラフィカル ユーザ インターフェイス) に関する詳細は記載されていません。ただし、記述されているその概念は、GUI ユーザにも有益なものです。デバイス マネージャについては、スイッチのオンライン ヘルプを参照してください。Network Assistant については、Cisco.com から入手できる『*Getting Started with Cisco Network Assistant*』を参照してください。

このマニュアルでは、表示されるシステム メッセージまたはスイッチの設置方法については説明しません。詳細については、このリリースの『*Catalyst 2975 Switch System Message Guide*』および『*Catalyst 2975 Switch Hardware Installation Guide*』を参照してください。

最新のマニュアル更新状況については、このリリースのリリース ノートを参照してください。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用して説明および情報を表示しています。

コマンドの説明では、次の表記法を使用しています。

- コマンドおよびキーワードは、**太字**で示しています。

- ユーザが値を指定する引数は、イタリック体で示しています。
- 角カッコ ([]) 中の要素は、省略可能です。
- 必ずどれか 1 つを選択しなければならない要素は、波カッコ ({ }) で囲み、縦棒 (|) で区切って示しています。
- 任意で選択する要素の中で、必ずどれか 1 つを選択しなければならない要素は、角カッコと波カッコで囲み、縦棒で区切って ({{|}}) 示しています。

対話形式の例では、次の表記法を使用しています。

- 端末セッションおよびシステムの表示は、screen フォントで示しています。
- ユーザが入力する情報は、**太字の screen** フォントで示しています。
- パスワードやタブのように、出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。

(注)、注意、およびワンポイントアドバイスには、次の表記法および記号を使用しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

関連資料

スイッチの詳細については次のマニュアルも参照してください。これらの資料は次の Cisco.com のサイトをご利用になれます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps10081/tsd_products_support_series_home.html



(注)

インストール、設定、またはアップグレードを実行する前に、次のマニュアルを参照してください。

- 初期設定の情報については、『*Getting Started Guide*』の「Using Express Setup」の章、またはハードウェア インストレーション ガイドにある付録の「Configuring the Switch with the CLI-Based Setup Program」を参照してください。
- デバイス マネージャの要件については、リリース ノート（発注はできませんが、Cisco.com から入手できます）の「System Requirements」を参照してください。
- Network Assistant の要件については、『*Getting Started with Cisco Network Assistant*』（発注はできませんが、Cisco.com から入手できます）を参照してください。
- クラスタの要件については、『*Release Notes for Cisco Network Assistant*』を参照してください（発注はできませんが、Cisco.com から入手できます）。
- アップグレード情報を入手するには、リリースノートの「Downloading Software」を参照してください。

その他のスイッチの情報については、次のマニュアルを参照してください。

- 『*Catalyst 3750, 3560, 3550, 2975, 2970, and 2960 Switch System Message Guide*』
- 『*Release Notes for the Catalyst 2975 Switch*』
- 『*Catalyst 2975 Switch Software Configuration Guide*』

- 『*Catalyst 2975 Switch Command Reference*』
- デバイス マネージャ オンライン ヘルプ (スイッチで利用可能)
- 『*Catalyst 2975 Switch Hardware Installation Guide*』
- 『*Catalyst 2975 Switch Getting Started Guide*』
- 『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Catalyst 2975 Switch*』
- 『*Getting Started with Cisco Network Assistant*』
- 『*Release Notes for Cisco Network Assistant*』
- 『*Cisco Small Form-Factor Pluggable Modules Installation Notes*』
- 『*Cisco RPS 675 Redundant Power System Hardware Installation Guide*』
- 『*Cisco Redundant Power System 2300 Hardware Installation Guide*』
- Network Admission Control (NAC) 機能の詳細については、『*Network Admission Control Software Configuration Guide*』を参照してください。
- これらの互換性マトリクスのマニュアルは、次の Cisco.com のサイトから入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/hw/modules/ps5455/products_device_support_tables_list.html

- 『Cisco Gigabit Ethernet Transceiver Modules Compatibility Matrix』
- 『Cisco 100-Megabit Ethernet SFP Modules Compatibility Matrix』
- 『Cisco Small Form-Factor Pluggable Modules Compatibility Matrix』
- 『Compatibility Matrix for 1000BASE-T Small Form-Factor Pluggable Modules』

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびセキュリティ ガイドライン

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

